

食べ物は

人の優しさをつくる

マナニ 奈津子 まなに なつこ

任期 令和7年3月～

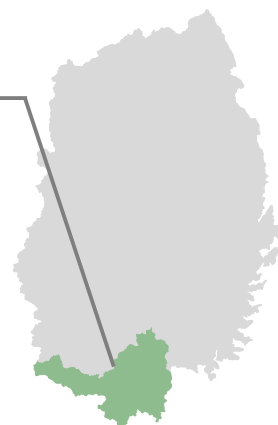
活動内容 水稻栽培

出身地 岩手県山田町

転出元 東京都（以前はアメリカ在住）



一関市



REPORT

食べ物のことをもっと意識してほしい

1 有機農業を始めたきっかけ

令和7年3月に地域おこし協力隊として一関市に着任したマナニ奈津子さんは、15aの水田を借り受け、有機農業の技術を学びながら水稻栽培に取り組んでいます。

マナニさんは、以前アメリカに住んでいたとき、スーパーマーケット等の売場で有機農業で生産された農作物というものがあるということを知りました。子供の病気をきっかけに有機農産物を購入していましたが、コロナ禍に入手困難となり、自給自足の必要性を感じたそうです。



除草作業の様子

2 有機農業に対する思いと現在の活動

みどりの食料システム戦略の「2050年までに有機農業の取組面積割合25%」という目標に興味を持ち、「日本で有機農業を広めるためには地域の理解、消費者の理解醸成が必要」とマナニさんは考えています。

「安全なものを自分でつくる。みんながそういう農作物を自給自足していけばいいのではないかな？」との思いで、まずは自分で除草するなど自然に近い形で農作物を育て、楽しみながら勉強することを第一に活動中です。



マナニさんの
水稻ほ場



田植え作業の様子